

## 中国四国地区トランポリン競技選手権 競技規則（2024年度改訂版）

### 各クラス共通規則

- すべてのカテゴリで行う演技について、「膝落ち」は禁止。「膝落ち」を行った場合は中断とし、前の種目までの採点とする。
- すべてのカテゴリで行う演技について、難度を伴う種目の繰り返しを行った場合は、後に行った種目の難度点を0点とする。（事前に提出された構成表に記入されている場合は訂正）
- 年齢基準、学年基準は、競技会が行われる年の12月31日現在とする。

### クラス別競技規則

#### 【Aクラス 男女】

参加資格 年齢制限なし

競技方法 第1自由演技と第2自由演技の合計点を得点とする。

詳細

##### ● 第1自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+T)
- ② 10種類の異なる種目で構成すること。
- ③ 種目の順番は自由とする。
- ④ 特別要求種目
  - 1) 360°以上の回転を伴う種目を前方・後方共1種目以上行うこと。

##### ● 第2自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の下限・上限は求めない。

#### 【Bクラス 男女】

参加資格 年齢制限なし

競技方法 第1自由演技と第2自由演技の合計点を得点とする。

詳細

##### ● 第1自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の上限を2.5点とする。(下限は設けない)
- ③ 特別要求種目
  - 1) 腹落ちを伴う種目、背落ちを伴う種目をそれぞれ1種目以上行うこと。
  - 2) 270°(3/4回転)以上の回転を伴う種目を1種目以上行うこと。
  - \* 一つの種目で特別要求種目の1)、2)両方を満たすことができる。
  - \* 演技終了後特別要求種目が行われなかった場合、決定点から2.0点を減ずる

##### ● 第2自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の上限を4.0点とする。

## 【Cクラス 男女】

参加資格 年齢制限 = 小学6年生以下

競技方法 規定演技と自由演技の合計点を得点とする。

詳細

### ● 規定演技

- ① 「演技点」「移動点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+T)
- ② 規定された種目と異なる種目を行った場合は、前の種目までの合計点とする。
- ③ 姿勢を表記していない種目の姿勢は自由とする。

<Cクラス規定演技構成表>

	種目	姿勢
1	フルシート	
2	スィブルヒップス	
3	ハーフスタンド	
4	ストラドルジャンプ	
5	ハーフフロント	
6	スタンド	
7	パイクジャンプ	
8	シートドロップ	
9	ローラー	
10	スタンド	

0.9

### ● 自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の上限を2.0点とする。

## 【Pre Cクラス】(2023年より新設)

参加資格 年齢制限 = 小学3年生以下

競技方法 演技構成は自由とし、同じ構成の演技を2本行い、得点の高い方を採用する。

詳細

- 「演技点」「移動点」「難度点」の合計で採点。(E+H+D) \*跳躍点は採用しない。
- 構成表と違う種目を行った場合は、中断とする。
- 難度点の上限を 0.9点とし、1種目あたりの難度点の上限を0.3点とする。(上限を超えた場合は失格とする)
- 特別要求種目
  - 1) 180°以上のひねりを伴うドロップ系種目を1本以上行うこと。
  - 2) 腹または背で着床する種目を1本以上行うこと。
  - 3) ハーフピルエットまたはフルピルエットを行うこと。\* 一つの種目で 1)と2)を兼ねることはできない。

【Mクラス 男女】

参加資格 年齢制限 = 30歳以上

競技方法 自由演技を2本行い、合計点を得点とする。

詳細

- 特別要求種目なし。
- 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)

【シンクロ競技 (エキシビジョン)】 年齢区分・男女の制限なし

参加資格 クラス別個人競技に出場していること。

ペアの年齢、所属、男女の制限はなし。

競技方法 自由演技を1本行う。

詳細

- 「演技点」「移動点」「同時性」の合計で採点。(E+H+S) \*跳躍点・難度点は採用しない。

【その他】

上記に定められていない事項は、競技会ごとに実行委員会で定められた規則を採用することとする。

(採点基準などは、原則日本体操協会トランポリン委員会規定の競技規則に準じて行う)